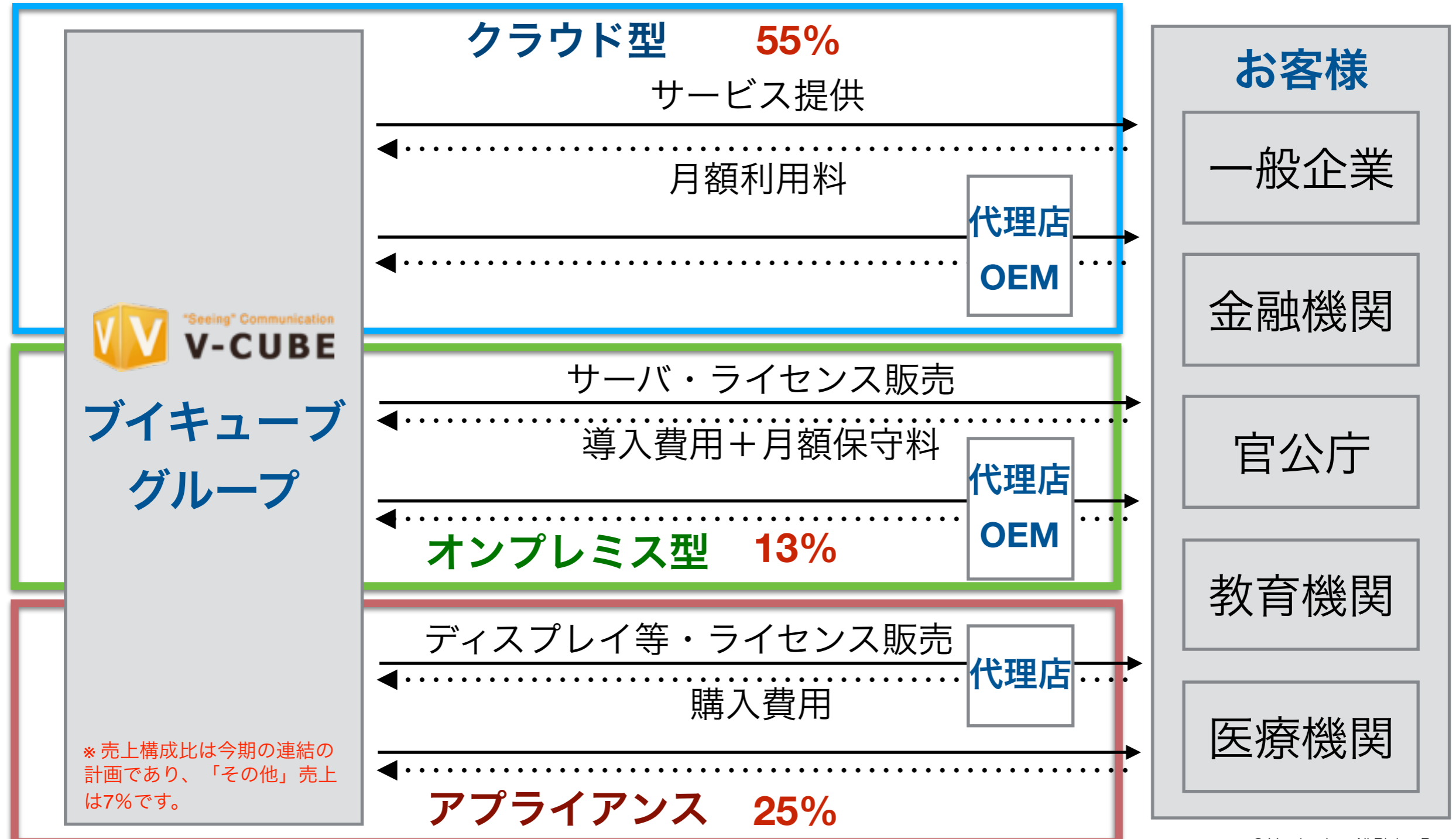


ブイキューブのビジネスモデル

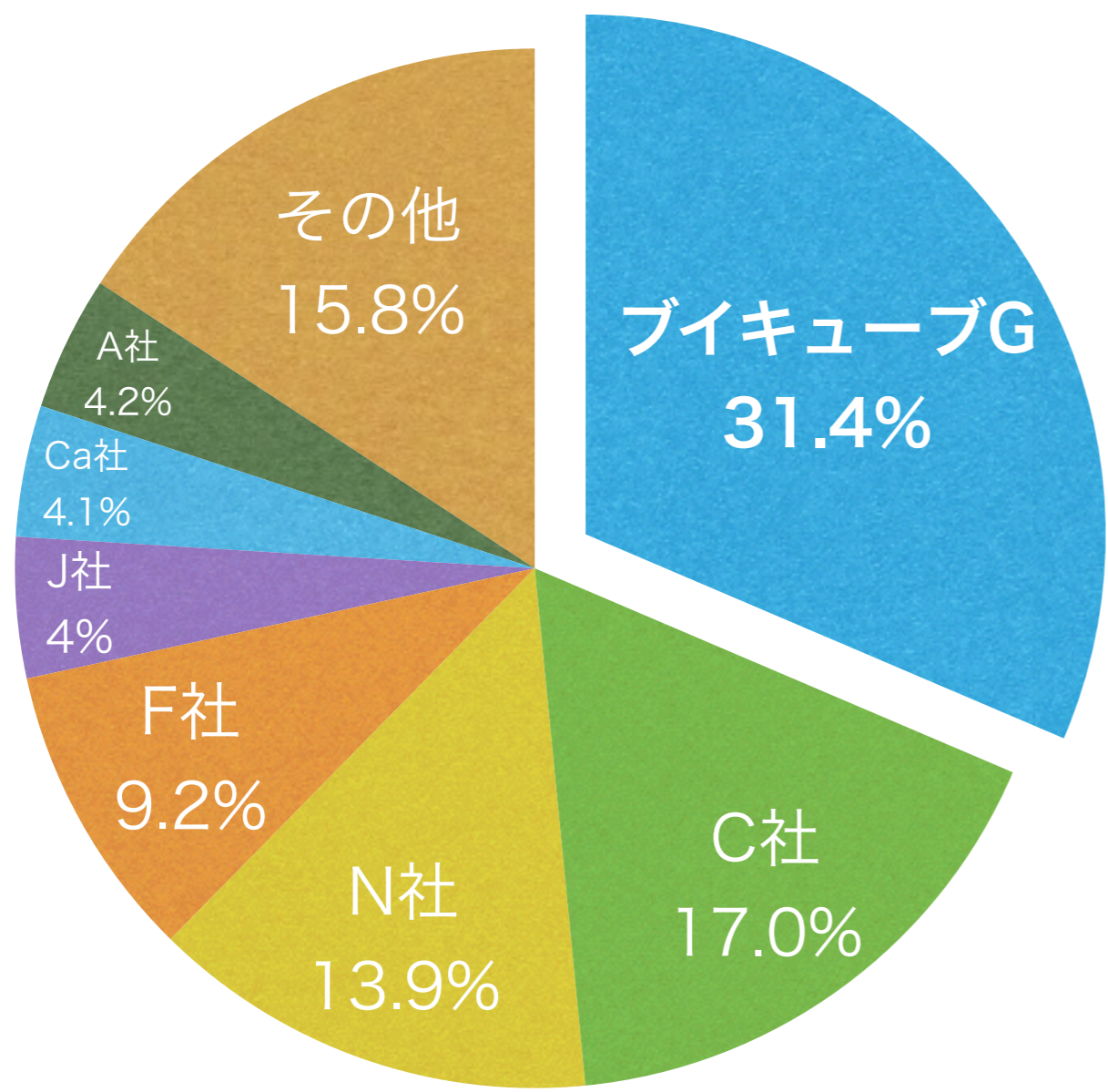
法人を対象に、クラウド型を中心としたビジネス展開



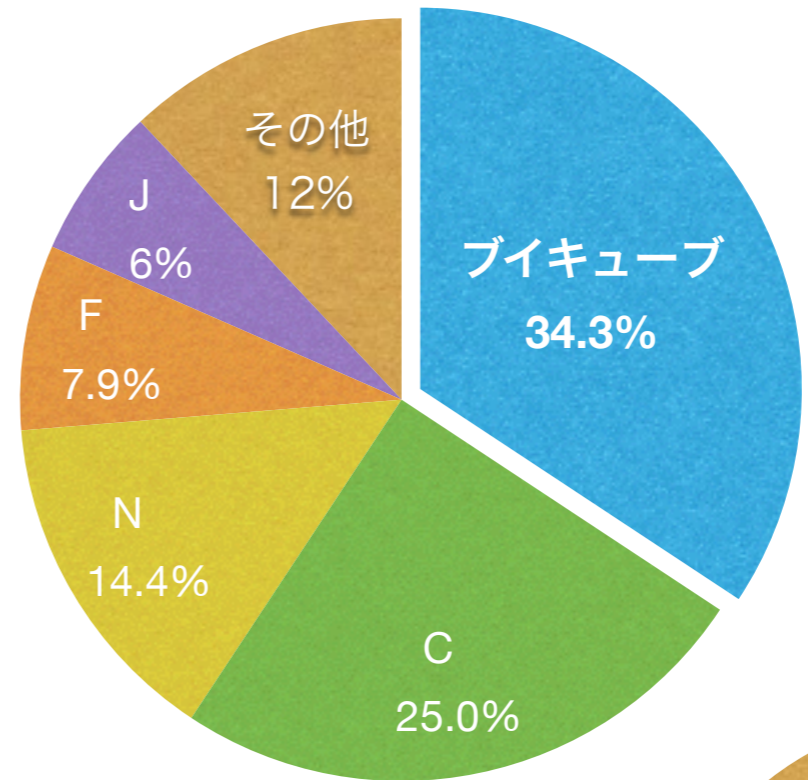
※ 売上構成比は今期の連結の計画であり、「その他」売上は7%です。

バイキューブの国内マーケットシェア

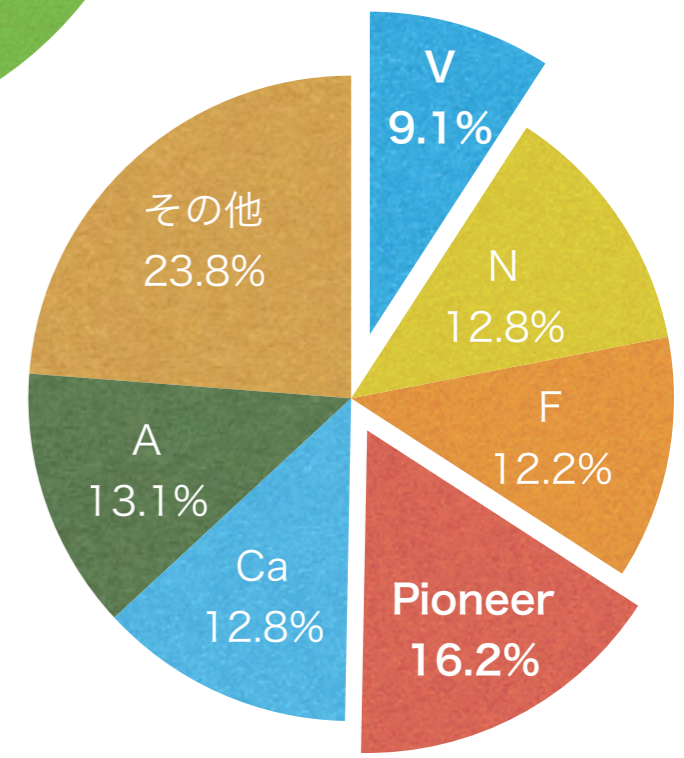
7年連続国内シェアナンバーワン



日本国内ウェブ会議シェア (計102.8億円)



日本国内クラウド型シェア (計70.0億円)



日本国内オンプレミス型シェア (計32.8億円)

V-CUBEサービスの優位性



V-CUBEサービス ラインナップ

- 7つの基本ラインナップを、各ユーザのニーズに合わせて月額課金で販売



会議の「コスト削減」が「見える」 ECOメーター

V-CUBE ミーティング

業界シェアNo.1の実績。当然、選ばれる理由があります。(1)

(1)株式会社シード・プランニング「2013 ビデオ&オーディオコミュニケーションの最新市場動向」

誰でもカンタンに招待、参加できるWeb会議システム。
1枚のインターフェース上に多彩な機能が充実。



情報の「共有」が「見える」

V-CUBE ドキュメント

資料を見る、資料に書き込む。ペーパーレスで会議改革。

iPad、Androidなどのタブレットで資料を共有。
直観的な操作で、拡大縮小も自由自在。



セミナー参加者の「本音」が「見える」

V-CUBE セミナー

10,000拠点に、同時配信。
双方向性が高いから臨場感あるセミナーを実現します。

国内最大規模の10,000拠点まで
同時配信可能な資料同期型セミナー。



クリアな音声だから「相手の表情」も「見える」

V-CUBE ボイス

「いつでも、どこでも、だれでも」、クリアな音声での電話会議を実現します。

ネットが繋がらなくても大丈夫。
電話回線を利用して、安定した音声コミュニケーションを提供。



サポートの「安心」が「見える」 ECOメーター

V-CUBE セールス&サポート

1対1のあらゆるシーンで、密なコミュニケーションを実現します。

Face to Faceで密なコミュニケーションが
実現できる、セールス&サポートツール。



動画配信の「カンタン運用」が「見える」

V-CUBE ビデオ

動画のアップロードからライブ配信まで、難しい操作は必要ありません。

動画変換&投稿から、ライブ配信まで
幅広く対応できる動画配信ツール。



コンテンツと受講者の「まとめて管理」が「見える」

V-CUBE ポータル

V-CUBE のコンテンツを一元管理。多彩な機能でeラーニングにも対応。

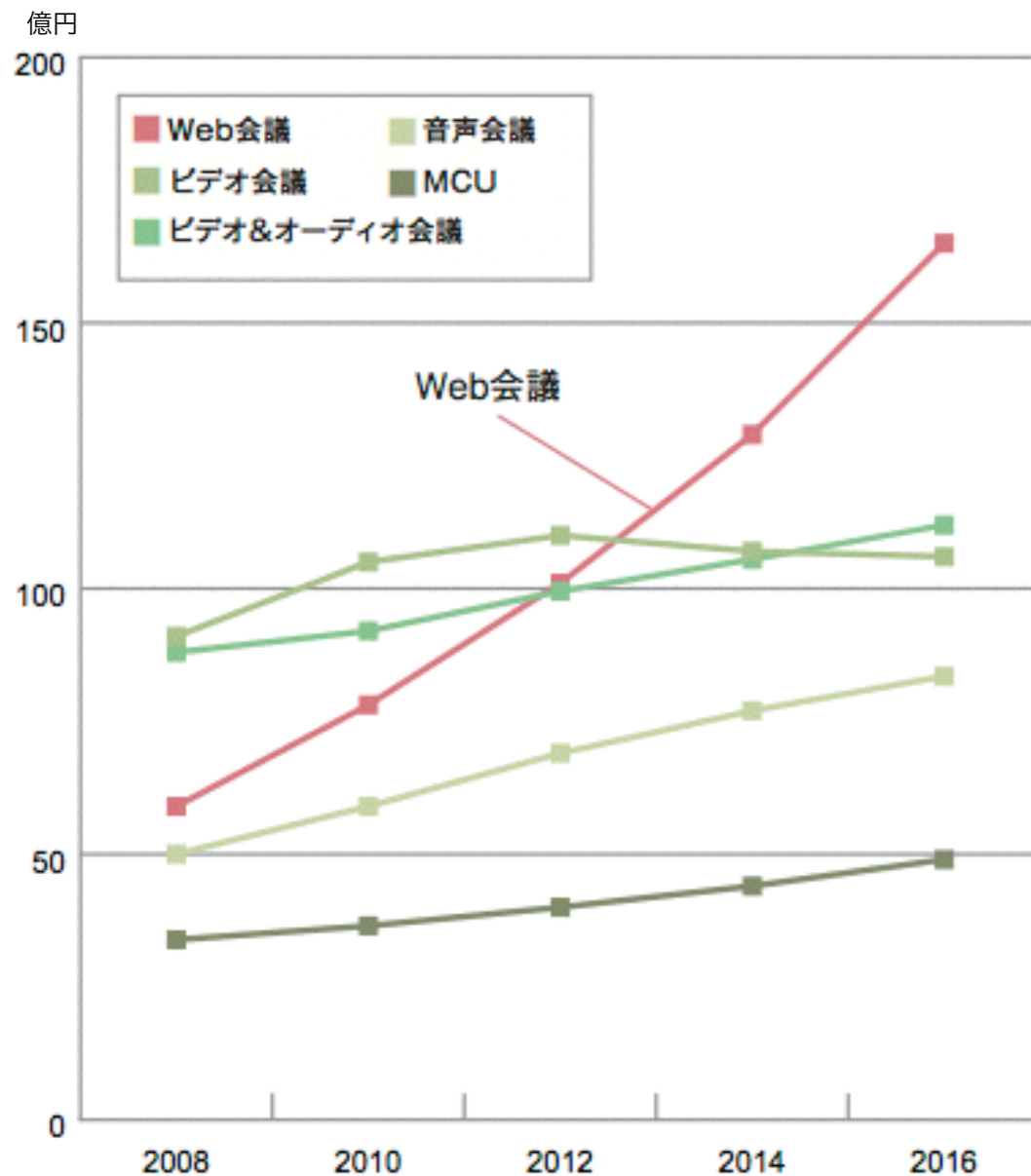
V-CUBE で
作成したコンテンツの配信・管理システム。

市場環境について

市場のポテンシャル

ビジュアルコミュニケーション市場は今後の急拡大が見込まれる

映像コミュニケーションの市場規模予測



日本国における企業規模別分類

	社数	備考
大企業	1.2万社	
中堅企業	53.6万社	中小企業かつ、小規模企業に含まれない会社
小規模企業	366.5万社	製造業：従業員20人以下 サービス業：従業員5人以下
計	421.3万社	

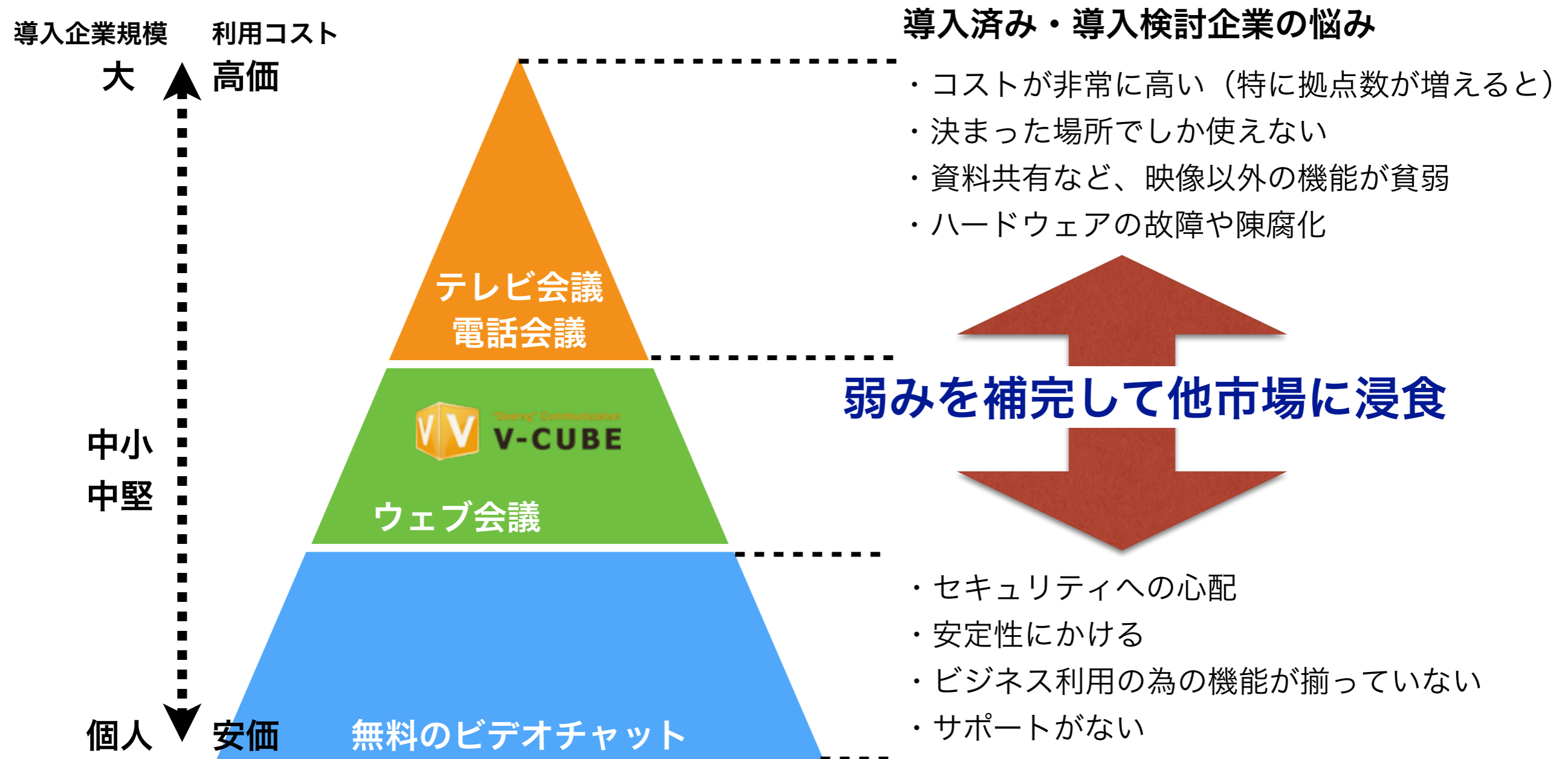
総務省「平成21年経済センサス-基礎調査」中小企業庁再編加工

導入社数の拡大余地大

全社導入への拡大余地大

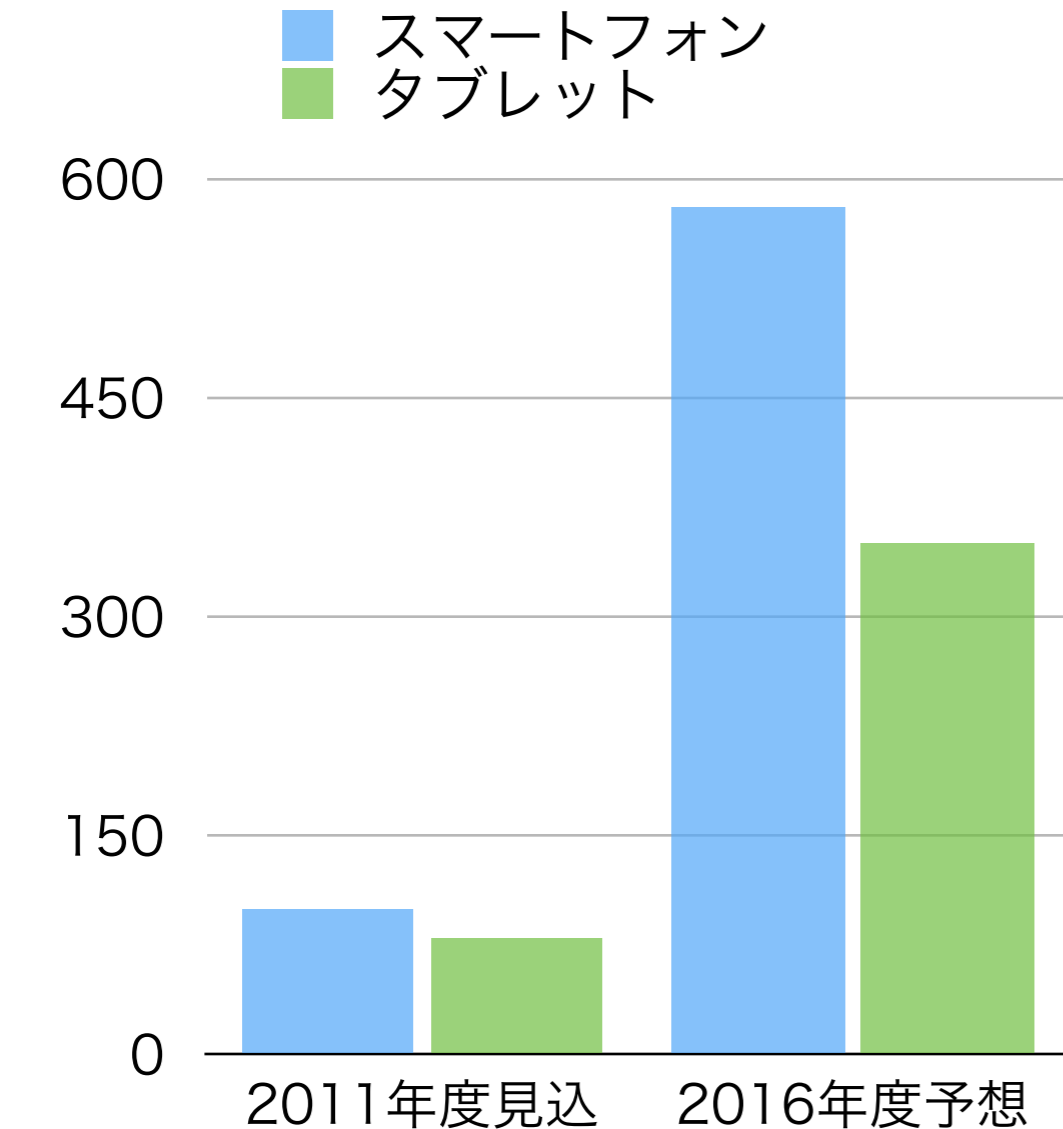
市場環境 - ビジュアルコミュニケーションマーケットについて -

テレビ会議や無料ビデオチャットユーザを取り込むウェブ会議



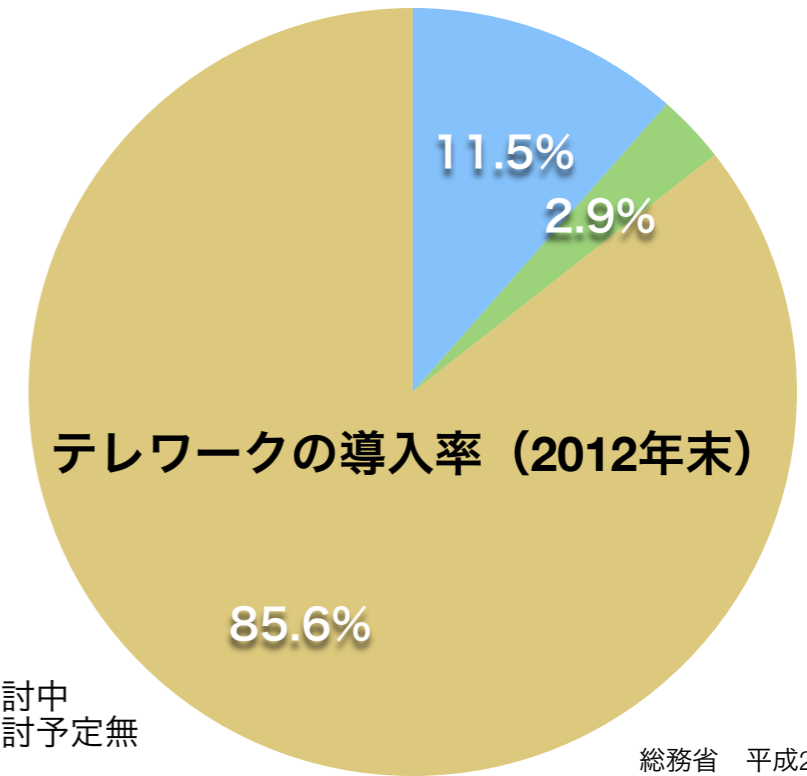
市場環境 - 市場を押し広げるスマートデバイスとテレワークの普及 -

スマートデバイスの急速な普及による拡大 テレワーク促進による需要の拡大



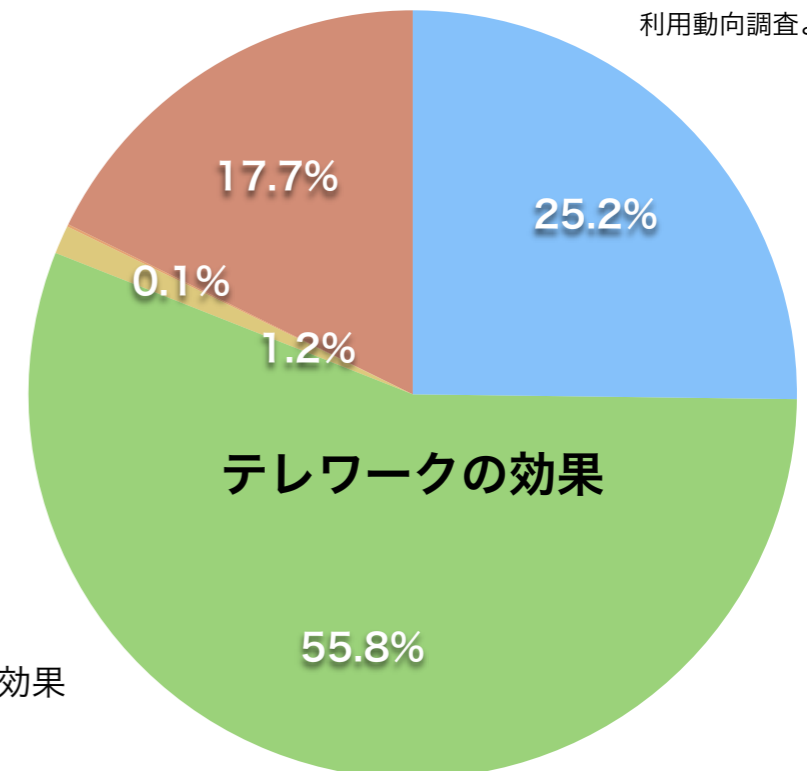
法人向けスマートデバイス端末市場

フジキメラ総研 2012法人向けスマートデバイス関連ビジネスの全貌より



総務省 平成24年通信利用動向調査より

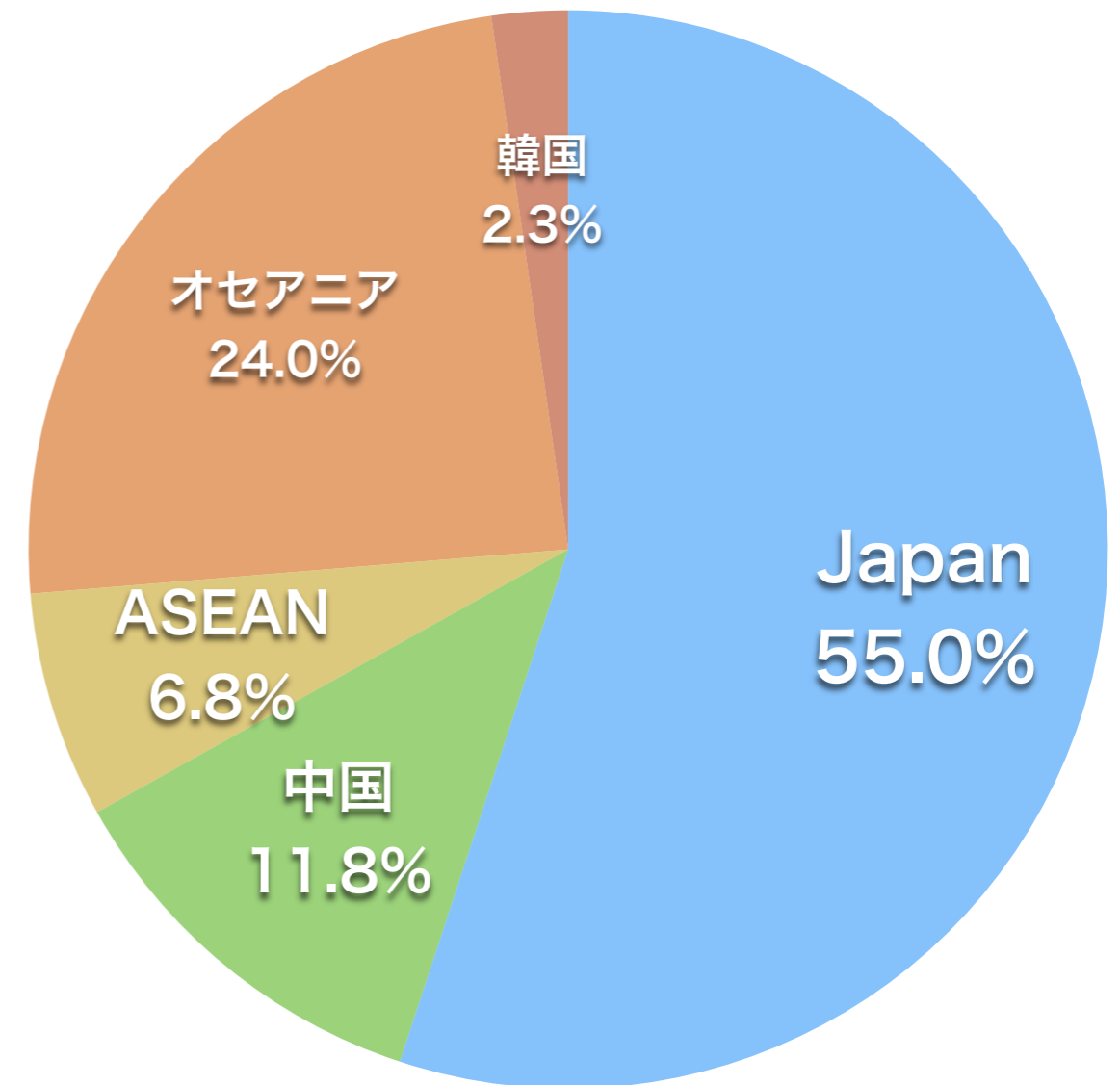
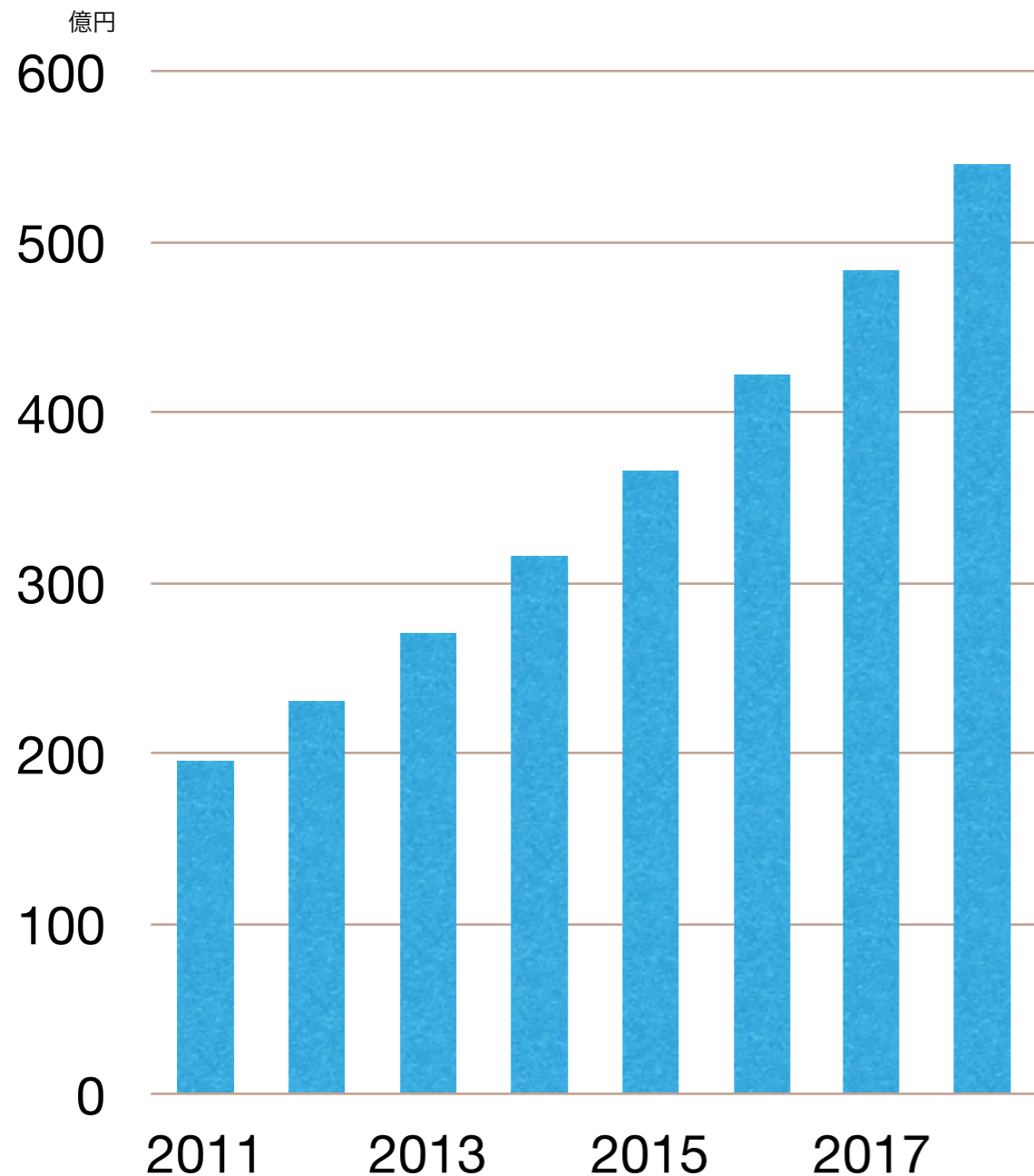
- 導入済
- 未導入検討中
- 未導入検討予定無



- 効果大
- 効果有
- 効果無
- マイナス効果
- 不明

市場環境 - アジアマーケットについて -

アジアのビジュアルコミュニケーション市場の急拡大と、ASEAN・中国の台頭



APACのクラウド型映像コミュニケーション市場の推移

クラウド型映像コミュニケーション市場の内訳2012年

参考：グループ会社について

パイオニアVC株式会社

製造設計現場と文教、公共（災害対策）分野に強い製品と実績を有する。
赤字が長く続いたが、2014年に当グループ入りしてから黒字化達成



会社名	パイオニアVC株式会社（略称PVC）	
設立	2005年7月1日（連結開始日：2014年5月1日）	
買収価格	51%の株式を(株)ブイキューブが5億円で買収	
役員構成	原 清	代表取締役社長
	間下 浩之	代表取締役副社長（ブイキューブ執行役員）
	小橋 英治	取締役
	間下 直晃	非常勤取締役（ブイキューブ代表取締役社長）
	大川 成儀	非常勤取締役（ブイキューブ取締役CFO）
	亀崎 洋介	非常勤取締役（ブイキューブ取締役CTO）
	川村 雅弘	非常勤取締役（パイオニア常務執行役員）
	高田 雅也	監査役（ブイキューブ代表取締役副社長）

パイオニアVC株式会社



ハードウェアとソフトウェアを融合させたユニークなソリューション



パイオニアVC株式会社



教育のIT化に向けた環境整備4ヶ年計画による総額6712億円の予算

(平成26~29年度)

目標水準

教育用コンピュータ1台あたりの児童生徒数3.6人

教材整備指針に基づく電子黒板・実物投影機の整備

超高速インターネット接続率及び無線LAN整備率100%

環境整備

教材用PC 不足分146万台の新規導入及び既存約191万台に係るリース費

電子黒板 不足分40万台の整備及び既存分約1万台の更新に係る費用

実物投影機 不足分33万台の整備及び既存分約1万台の更新に係る費用

無線LAN整備 未整備38万教室に係る費用

国内学校現場に2万台の導入実績を持ち、国内ナンバーワン

[成長戦略] 国内シェアの拡大と潜在市場の開拓

パイオニアソリューションズの子会社化



教育のIT化に向けた環境整備4ヶ年計画による総額6712億円の予算

(平成26~29年度)

パイオニアの協働学習支援システム xSync(バイシンク)が、
佐賀県のすべての県立高校の1人1台端末に対する授業支援ソフトとして採用

オープンデバイス導入で話題の佐賀県の学習者用パソコン等、約8500台へ一括納品。



パイオニアVC株式会社が2013年4月に発売した協働学習支援システム「xSync (バイシンク)」が、今春より、佐賀県のすべての県立高校で導入する「1人1台の学習者用パソコン」に採用されました。

協働学習支援システムの「xSync (バイシンク) 佐賀県版」として、佐賀県立高校全36校の教師用パソコン1,707台、学習者用パソコン6,800台、計8,507台に搭載されます。

エムキューブ株式会社

メディカルヘルスケア分野におけるビジュアルコミュニケーションのデファクトを目指す。Web講演会、遠隔医療なども。



会社名	エムキューブ株式会社	
設立	2014年3月3日	
資本金	資本金2,500万円、準備金2,500万円（当社49%出資）	
役員構成	新井 浩二	代表取締役社長（当社より転籍）
	横井 智	取締役（エムスリーより出向）
	植松 正太郎	取締役（エムスリーより出向）
	森田 繁	取締役（ブイキューブ常務取締役）
	大場 啓史	取締役（エムスリー）
	平川 英治	監査役

1 コミュニケーションプラットフォーム事業



医療ならびにヘルスケア領域におけるVCプラットフォーム提供

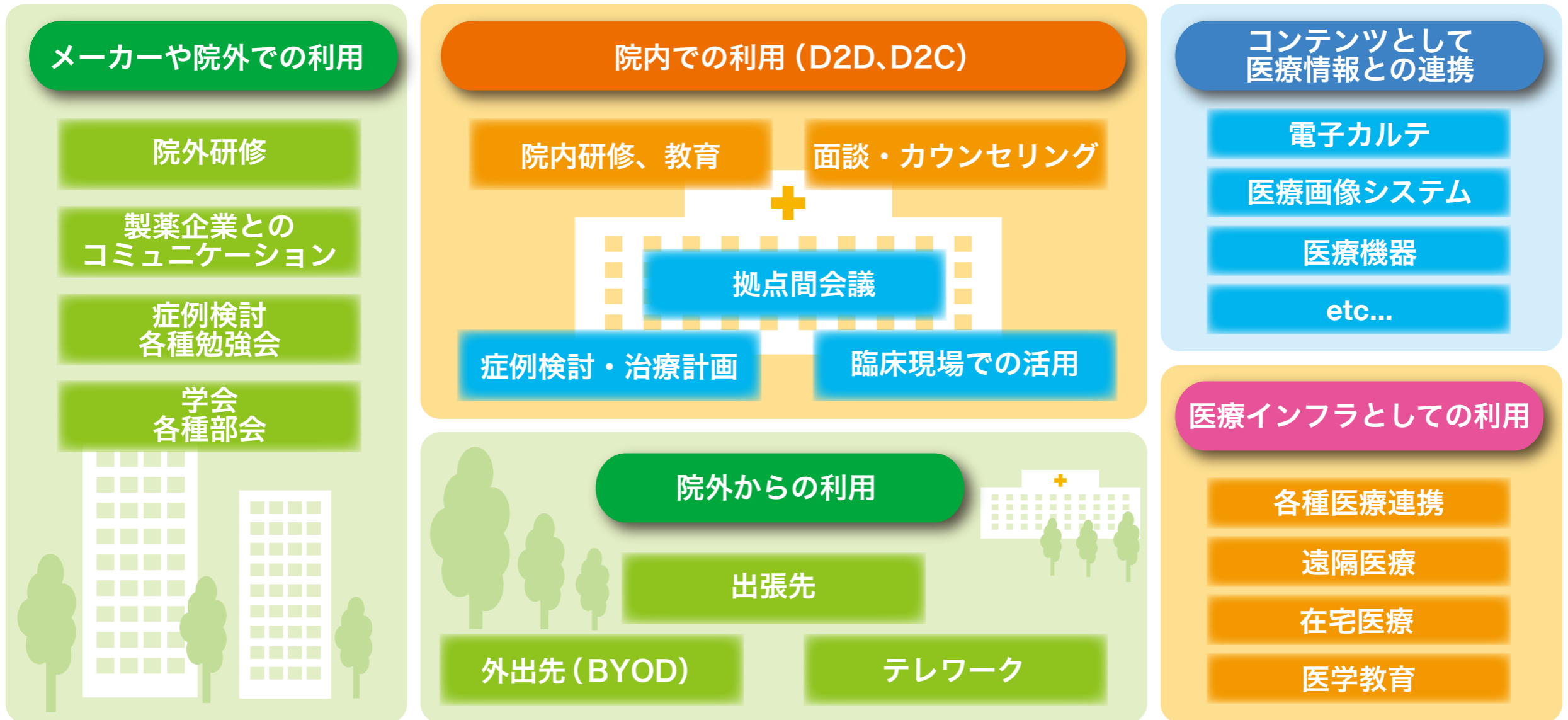
- 1-1 医師向けWebカンファレンスサービスの提供
- 1-2 医師向けウェビナーサービスの提供（医学教育、臨床の質向上目的）
- 1-3 医療者向け業務用のメッセージングアプリの提供
- 1-4 ネット診療プラットフォームビジネス

まずは精神科領域におけるオンラインカウンセリングサービス

最終的にはこの領域のEnd to Endを繋ぐサービスを目指す

1 コミュニケーションプラットフォーム事業

医療ならびにヘルスケア領域におけるVCプラットフォーム提供



2 デジタルマーケティングサービス事業



製薬・医療機器企業へのVCを活用したマーケティングサービス

2-1 Web講演会サービス

媒体パッケージ提供（m3.com、CareNet.com、日経メディカル）

エリア向け講演会専用のWebサービス「ミニWeb講演会」の提供

※手厚く安定した運用サポート、独自スタジオ、他サービスとの連携

2-2 リモートディテリングサービス

媒体パッケージ提供（m3.com）

運用サポート、CMR提供、他サービスとの連携

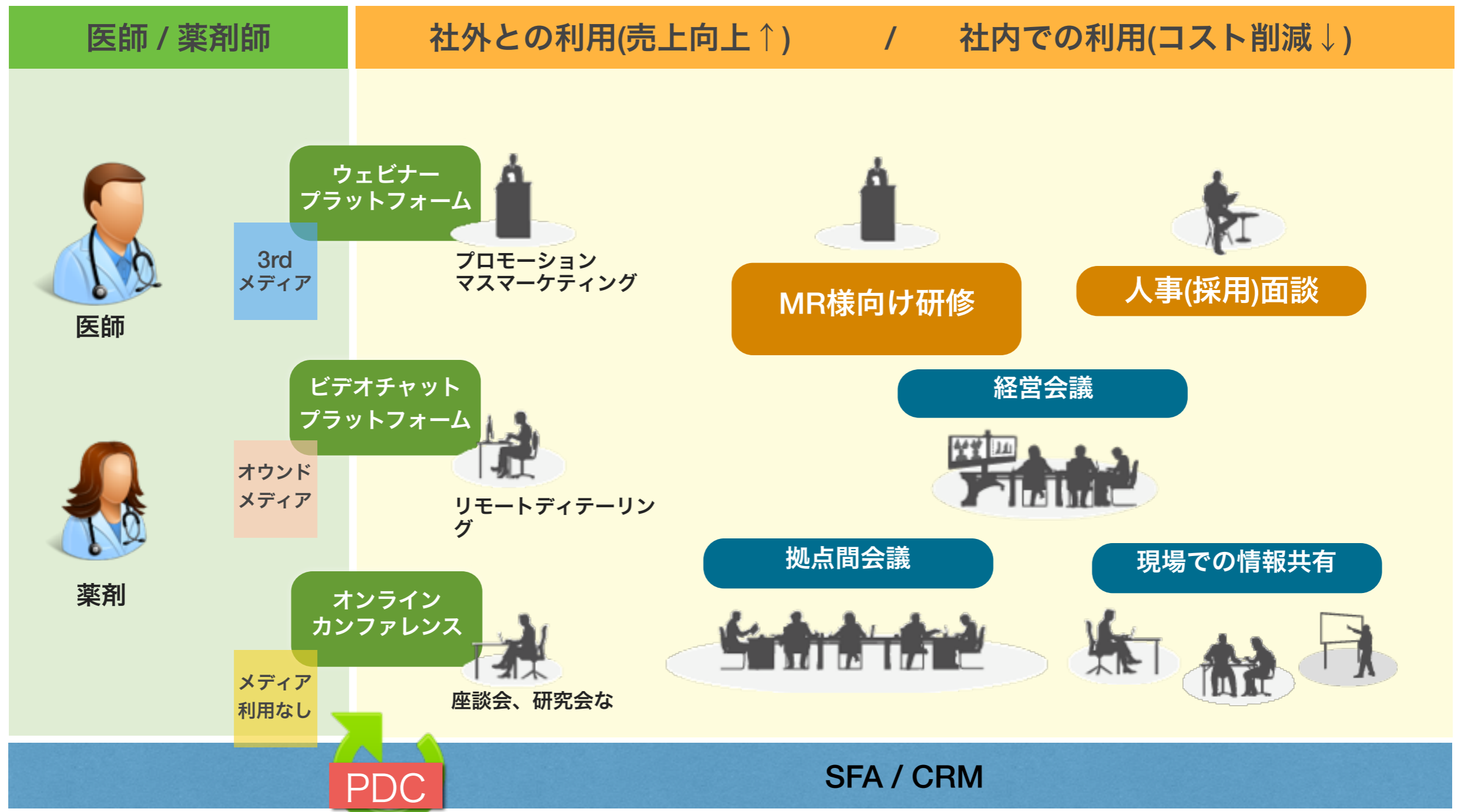
2-3 m3パネルへのMRライブ研修サービス

**製薬企業のマーケティング活動をVCで最大化する目的の一方で、医療従事者が
ビジュアルコミュニケーションに触れる機会を創出し、文化を形成していく**

2 デジタルマーケティングサービス事業



製薬・医療機器企業へのVCを活用したマーケティングサービス



アジアナンバーワンの ビジュアルコミュニケーションプラットフォーム



見えるコミュニケーション

V-CUBE



ありがとうございました。

本資料の取り扱いについて

本書は、株式会社ブイキューブ（連結子会社を含む）に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述を含みます。これらの記述は、当社が本書の作成時点において入手した情報に基づき、本書の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述または前提（仮定）は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、アニュアルレポート等をご参照ください。

本書における将来に関する記述は、本書の作成時点のものであり、本書の作成時点の後に生じた事情によりこれらの記述に変更があった場合でも、当社は本書を改訂する義務は負いかねますのでご了承ください。

本書における当社以外の企業等にかかわる記述は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について、当社はこれを保証するものではありません。本書で使用するデータまたは表現等の欠落、誤謬、本書の使用により引き起こされる損害等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本書にかかる一切の権利は、株式会社ブイキューブに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。